

**令和 8 年度第 1 回佐久市地域公共交通確保維持改善協議会
兼 佐久市地域公共交通会議 会議録**

日時：令和 8 年 6 月 30 日（火）

14:00～15:40

場所：佐久市役所

南棟 3 階会議室

1 開会

2 あいさつ

3 報告事項

(1) 佐久市公共交通の利用実績について

【事務局説明】「地域公共交通利用実績(月別)」《資料 1》

(2) デマンドワゴンさくっと本格運行の状況について

【事務局説明】「デマンドワゴンさくっと登録利用状況(R7.4～R8.3)」《資料 2》

【質疑応答】

委 員：

- ・ 予約不成立の増加についてどう考えているか
- ・ QR コード決済について、紙プリカ利用件数に対し、電子プリカ利用が少ない理由について

事 務 局：

- ・ 予約不成立の増加については重く受け止めている。車両を増やすべきではないかという意見もあるが、まずは現状でできる方策として、電話予約の際にオペレーターから空の車両よりもすでに他の予約が入っている車両を優先的に案内するなど、複数人で乗り合えるような予約候補を提案している。
また、予約不成立の多くを占めているのが当日予約のため、市ホームページや出前講座等で早めの予約や利用時間の分散を促すための呼びかけを行っている。
- ・ プリペイドカードは、路線バスでも利用できる。購入時点では、どちらで利用するか分からないため、購入枚数は全体の数字になっているが、利用実績はデマンドワゴンでの利用のみの数字となっている。電子プリカの購入者の多くが高校生などの路線バスを利用している方だと考えている。

4 会議事項

(1) 令和7年度 事業報告及び決算について

【事務局説明】「令和7年度 佐久市地域公共交通確保維持改善協議会 事業報告書」《資料3-1》、「令和7年度佐久市地域公共交通確保維持改善協議会 収支決算書」《資料3-2》

内容について承認された

(2) 令和8年度 事業計画(案)及び予算(案)について

【事務局説明】「令和8年度 佐久市地域公共交通確保維持改善協議会・佐久市地域公共交通会議事業計画(案)」《資料4-1》、「令和8年度佐久市地域公共交通確保維持改善協議会予算(案)」《資料4-2》

内容について承認された

(3) 地域間幹線系統確保維持改善計画について

【事務局・運行事業者説明】「地域間幹線系統別確保維持計画」《資料5》

内容について承認された

(4) 地域内フィーダー系統確保維持改善計画について

【事務局説明】「地域内フィーダー系統確保維持改善計画」《資料6》

【質疑応答】

委 員：

- ・デマンド交通の利用目標数値が現在の実績と大きく乖離している点について
- ・協議会の予算上に予約不成立改善のための予算計上がないことについて
- ・デマンドワゴン利用者は自宅前乗降者も多く、未利用の停留所が1割程度存在しているが、維持コストはかかっているのか
- ・アンケート調査の際、市のLINEアカウント等を活用して広く市民から意見を集めれば、郵送費も削減でき、より正確な分析ができるのではないか
- ・インターネット予約の導入見通しは立っているか。導入すれば、受電率の改善にもつながるのではないか

事 務 局：

- ・計画の目標数値は、5カ年の現行計画（令和9年度まで）の策定時に設定した数値であり、来年度の次期計画策定時に、これまでの実績を分析し、現状に見合った数値で目標設定する方針である。
- ・デマンド交通事業そのものの事業費は市の予算で対応。予約不成立改善に係る費用もそのなかに含まれるものとしているため、協議会としては予算をとっていない。現在は費用のかからない範囲での対策を模索している。

- ・未利用停留所については、維持コストがほとんどかからないため、積極的な撤去はしていない。新設や修繕に必要最低限の予算を計上し、支出している。
- ・アンケートについては電子回答も可能としているが、利用者の多くが高齢者で電子での回答数が少ない。また、デマンドワゴンを利用していない方に尋ねても回答が難しい部分もあるため、現在は利用者向けにアンケートを実施している。
- ・インターネット予約について導入時期は決まっていない。アンケート結果では75%が電話予約のみで良いと回答している。インターネット予約の導入が直接的な予約不成立の解消に繋がるかは未知数な部分もあるが、今後の利用者の動向も見つつ検討していく。

委員：

- ・来年度の次期計画策定において、必要な数字を見直してほしい
- ・デマンドワゴン電話予約の混雑時間帯について、利用者へ分かりやすく周知してほしい

内容について承認された。

(5) 佐久市福祉有償運送の更新登録の申請について

【事務局説明】「佐久市福祉有償運送の更新登録の申請」《資料7》

【質疑応答】

委員：

- ・申請内容の資料について、「市町村運営有償運送」という旧名称が残っている
- ・障害者区分が国で定める要件と合致しているか
- ・運行範囲が「佐久圏域内」となっており、起終点の要件上、「発着のいずれかを佐久市内」と表記してほしい
- ・昨今の事故等を受け、運転手の安全確認や資格確認をしっかりと行ってほしい

事務局：

- ・県への実際の申請時には指摘箇所を確認、修正して提出する
- ・申請手続きの際に事業者の資格や運行記録の確認を行っている

内容について承認された。

5 その他

事務局より、今後の予定等についての連絡

6 閉会